

『眼 科 学』

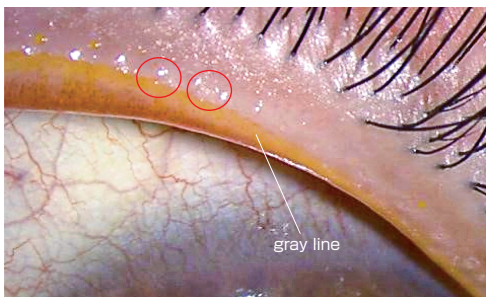
(第 3 版第 1 刷)

正 誤 表

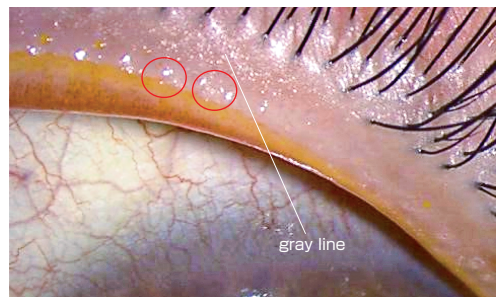
本書におきまして、下記の通り記載内容に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

●p.8 図I-B-4 眼瞼縁

(誤)



(正)



●p.8 図I-B-4 眼瞼縁の説明文

(誤) マイボーム線

(正) マイボーム腺

●p.75 左段13行目

(誤) Hatchinson 徴候

(正) Hutchinson 徴候

●p.164 左段下から16行目

(誤) CT よりも MRI による

(正) MRI よりも CT による

●p.262 右段下から7行目

(誤) 実質は中胚葉由来である

(正) 実質は神経堤細胞由来である

●p.346 左段16行目

(誤) 眼軸長が短く可能性の高い

(正) 眼軸長が短く可動性の高い

●p.370 右段下から3行目

(誤) 男女比はおおよそ 3:1 で、高齢の女性に好発する

(正) 男女比はおおよそ 1:3 で、高齢の女性に好発する

●p.480 図1-k-3 の図の説明文

(誤) 表在神経線維層および前篩状板部が網膜中心動脈の枝でなされ

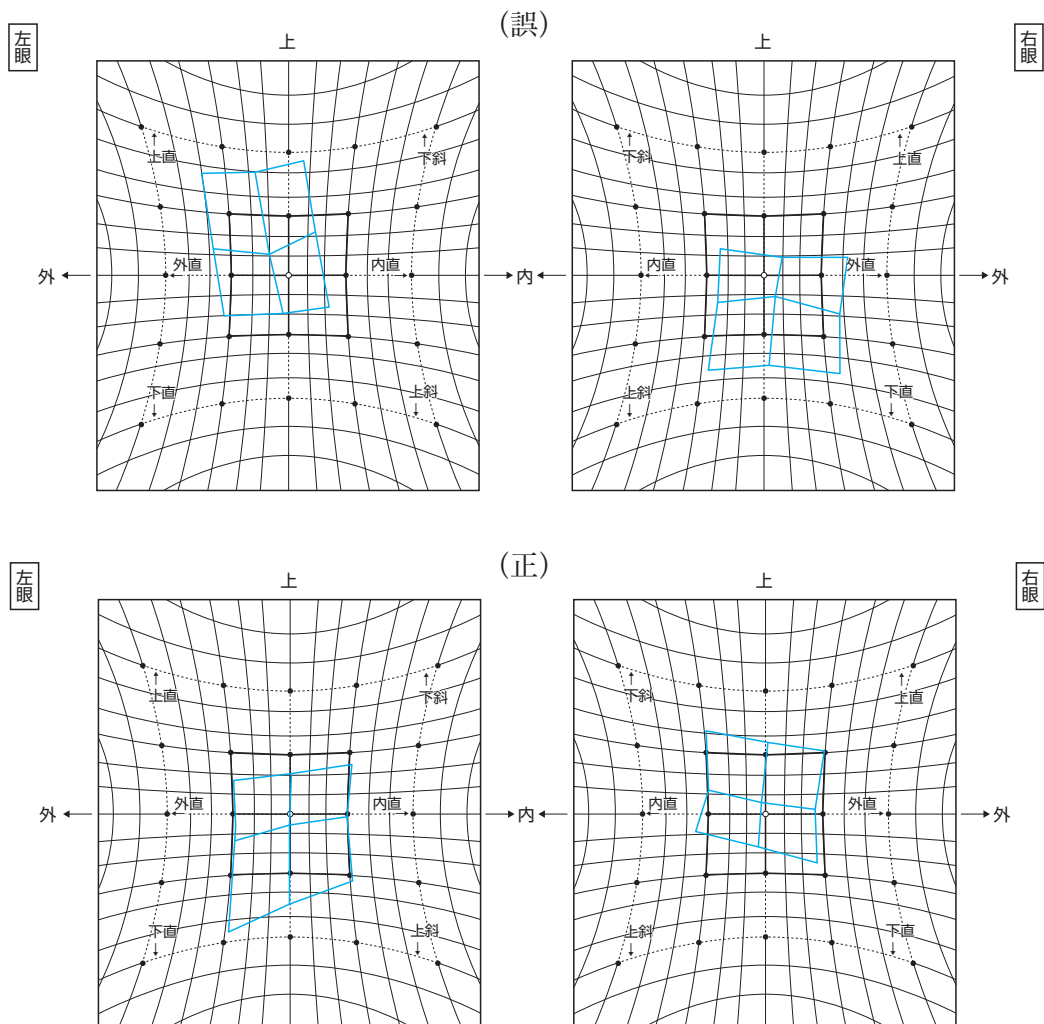
(正) 表在神経線維層および後篩状板部が網膜中心動脈の枝でなされ

●p.707 右段15行目

(誤) Heijl-Klakau 法

(正) Heijl-Krakau 法

●p.806 図II-E-133 右上斜筋麻痺のHESS赤緑試験結果



●p.881 図III-B-25のタイトル

(誤) 偽落屑症候群

(正) 落屑症候群

●p.1176 左段7行目

(誤) vented gas-fluid infusion (VGFI)

(正) vented gas **forced** infusion (VGFI)

●p.1187 左段下から7行目

(誤) ドナー角膜

(正) **レシピエント**角膜

●p.1190 左段下から3行目

(誤) アイピレーティングスパーテル

(正) **アス**ピレーティングスパーテル

●p.1251 左段7行目

(誤) フェムト秒 = 10 ~ 15 seconds

(正) フェムト秒 = **10⁻¹⁵** seconds

●p.1282 左段4行目

(誤) 目的として谷口重雄，小澤忠彦により開発された

(正) 目的として開発された

●p.1285 左段下から10行目

(誤) 偽落屑症候群

(正) 落屑症候群